

## 第 7 回新潟駅万代広場等整備検討委員会 会議概要

開催日時	令和 2 年 9 月 4 日（金曜）午前 10 時～11 時 10 分
開催場所	新潟市役所本館 6 階 第 4 委員会室
出席者	<p><b>【委員】</b> 出席 7 名（窪田亜矢委員欠席）</p> <p>佐野可寸志委員長、阿部正喜委員、中村美香委員、柘津知広委員、橋本学委員、平山桂子委員、藤澤成委員</p> <p><b>【オブザーバー】</b> 出席 6 名（欠席なし、代理出席 2 名）</p> <p>国土交通省北陸地方整備局建政部都市・住宅整備課長、新潟県交通政策局長、新潟県土木部都市局長、新潟県警察本部新潟市警察部長（代理）、新潟市中央区長（代理）</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>新潟市都市政策部（6 名）</p>
公開・非公開	非公開（新潟市情報公開条例第 6 条第 3 号のイに掲げる情報に関するため）
会議内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 要綱の改定</p> <p>3. 議事</p> <p>(1) （仮称）新潟駅万代広場整備計画（案）について</p> <p>(2) （仮称）新潟駅万代広場整備計画（案）市民提出意見について</p> <p>(3) 今後の進め方について</p> <p>議事について、事務局より説明し、意見交換を行いました。</p> <p>パブリックコメントと委員の意見を踏まえ、詳細な設計を進めていくことを確認しました。</p> <p>&lt;委員からの主な意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シンボリックなモニュメントを設置して欲しいという意見が多いことを真摯に受け止めてほしい。</li> <li>・計画案の緑の多いイメージは魅力的だが、植栽は育てていかなければいけない。維持管理にはコストがかかるし、コスト削減も簡単ではないため、市の覚悟と決心が必要。官民連携の仕組みの検討も必要。</li> <li>・今後はソフトな機能の面も検討し、ハード面、ソフト面で最先端のユニバーサルデザインを取り入れた広場にしてもらいたい。</li> <li>・外から見た新潟のイメージとしては、まちの中で信濃川、日本海など自然の美を感じられ、萬代橋等の公共構造物や公共空間と調和しているイメージ。計画案はそれが凝縮されていて、まちとの連続性も感じられる。</li> <li>・開港 150 周年事業も実施したことから、広場からまちへのつながりについては、万代島のまちづくりとも連携し、港の意識も充実させてほしい。</li> <li>・円滑な動線や、分かりやすい案内を整備し、集って楽しい場所となるようにしてほしい。</li> </ul> <p>4. その他</p> <p>柘津委員より</p> <p>国土交通省道路政策ビジョン「2040 年、道路の景色が変わる」の紹介</p> <p>5. 閉会</p>